

日米共同訓練（国内における米陸軍との実動訓練）の概要についてのお知らせ

陸上自衛隊が、以下のとおり国内における米陸軍との実動訓練（オリエント・シールド23）を実施しますので、お知らせします。

1 目 的

陸上自衛隊及び米陸軍の部隊が、それぞれの指揮系統に従い、共同して作戦を実施する場合における相互連携要領を実行動により演練し、共同対処能力の向上を図る。

2 期 間

令和5年9月14日（木）～9月23日（土）

3 場 所

東千歳駐屯地、上富良野演習場、矢臼別演習場、静内対空射場、帯広駐屯地、丘珠駐屯地、奄美駐屯地、瀬戸内分屯地 等

4 担任官

- （1）陸上自衛隊：北部方面総監 陸将 ^{すえよし}末吉 ^{ひろあき}洋明
（2）米陸軍：在日米陸軍司令官 少将 デイブ・ウォーマック

5 訓練実施部隊

- （1）陸上自衛隊：北部方面総監部、第5旅団、第1特科団、第1高射特科団、第1電子隊、北部方面システム通信群 等
（2）米陸軍：在日米陸軍司令部、第1マルチドメイン・タスクフォース、第5－20歩兵大隊、第1－181野戦砲連隊、第38防空砲兵旅団、第10支援群 等

これらの訓練内容のうち、矢臼別演習場で予定されている内容は次のとおりです。

①内 容 陸上自衛隊「多連装ロケットシステム（MLRS）」、米陸軍「高機動ロケット砲システム（HIMARS）」による実射訓練。

陸上自衛隊「AH－1」、米陸軍「AH－64」によるダイブ射撃。

②人 員 陸上自衛隊 約450名
米陸軍 約45名

問合せ先 ●陸上自衛隊 北部方面総監部 総務部 部外連絡協力室

電話 011-511-7116（内線 2315）

●別海町役場総務部防災・基地対策課防衛担当

電話 0153-74-9640